

第2回
日本学術会議 総合工学委員会
科学的知見の創出に資する可視化分科会
可視化の新パラダイム策定小委員会 議事録

日時:令和2年4月6日(月) 13:00～13:30

会場:遠隔会議 主催会場:東京工科大学八王子キャンパス研究棟 C 504

参加者(敬称略・五十音順):石川, 伊藤, 植村, 大林, 栗山, 小池, 小林, 小山田, 斎藤(英), 高橋, 竹島
土井, 藤代, 茅, 三末, 森, 山口

議事次第

- 1) 第24期報告「科学的知見の創出に資する可視化—文理融合研究と新パラダイム策定—」の(案)の承認、及び、承認後の微修正の委員長一任(藤代委員長)
- 2) 公開シンポジウム「科学的知見の創出に資する可視化(4):6 エリアモデルと新たな計算パラダイム」の開催について(藤代委員長)
- 3) 第3回可視化の新パラダイム策定小委員会開催について(藤代委員長)
- 4) その他

配布資料

- | | |
|--------|---|
| 24-2-1 | 第2回議事次第 |
| 24-2-2 | 第24期報告「科学的知見の創出に資する可視化—文理融合研究と新パラダイム策定—」(案) |
| 24-2-3 | 公開シンポジウム「科学的知見の創出に資する可視化(4):6 エリアモデルと新たな計算パラダイム」の開催について |

討議

- 2) 第24期報告「科学的知見の創出に資する可視化—文理融合研究と新パラダイム策定—」の(案)の承認、及び、承認後の微修正の委員長一任(藤代委員長) (資料 24-2-2)
 - 資料に基づき、藤代委員長より報告書(案)の内容について説明がされた。
 - 報告書(案)に記載した委員の所属の確認を行った。
 - 報告書(案)のタイポ等について三末委員より指摘があり、修正することとした。
 - 今後の報告書(案)の微修正に関しては委員長に一任することが承認された。
- 3) 公開シンポジウム「科学的知見の創出に資する可視化(4):6 エリアモデルと新たな計算パラダイム」の開催について(藤代委員長) (資料 24-2-3)
 - 資料に基づき、第4回公開シンポジウムの開催案について報告された。
 - 招待講演については、1人当たりの発表時間は20分、質疑応答5分を予定。
 - シンポジウムの開催の有無および開催方法の決定に関して、委員長に一任することが承認された。

4) その他

- なし
- 次回小委員会は 2020 年 7 月 4 日(土)11:00 より、日本学術会議会議室にて、分科会と合同で実施する予定。